林野庁X長谷川町子美術館 『森林の環(もりのわ)応援団』

森林賀源の持続的利用の推進のため、『伐って、使って、植えて、育てる』 森林賀源の循環利用の意義について、多くの国民の皆さまに理解を深めていただく ため、国民的キャラクターであるサザエさん一家が「森林の環応援団」として

協力してくれています!



















森林の環応援団とは?

私たちの暮らす日本は、周囲が海で囲まれ、国土の7割は森林で占められている、 森と海に恵まれた自然豊かな国です。

この海がいきいきと豊かな生物を育むには、その上流の森林もまたいきいきと 豊かであることが欠かせない関係から、『森は海の恋人』と言われます。

ご存じ「サザエさん」では、サザエさんをはじめ、波平さん、フネさん、マスオさん、 プカツオくん、ワカメちゃん、タラちゃん、と海にまつわる名の家族が、 とてもいきいきと暮らしています。

つまり、サザエさん一家(二海)と森とは相思相愛、切っても切れないご縁があるのです。

日本人は古くから木材を住まいや道具に利用し、森の恵みと共に暮らしてきました。 木を伐って使ってきちんと植えて育てることは、木々の成長や、森林がきれいな水や空気を 生み出す働きを助け、地球温暖化防止にも貢献します。

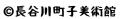
森の生物、人、そして海の生物にとって住みよい環境を築くのです。

海と森の深い関係から、豊かな森林を育む「伐って、使って、植えて、育てる」 森林賀源の循環利用の「環(わ)」を確かなものとすることに、サザエさん一家が 協力してくれることになりました。その名は、『森林の環(もりのわ)応援団』。 『森林の環』は、私たちの明るい未来の暮らしにつながります。

サザエさん一家が、そんな未来を応援してくれます。









森林の環応援団の 活動記録はこちら!